



園だより

2020年8月3日 第5号

杉並区立高井戸保育園

(指定管理者 社会福祉法人 東京家庭学校)

太陽といちばん仲良しになれる8月。突き抜ける夏空をバックに水しぶきを上げる子どもたちの声が飛び交うことでしょう。夏は身体も心も開放、五感が研ぎ澄まされるチャンスが多い季節です。子どもたちは、いろいろな遊びや経験を通して大きく成長していくことでしょう。

そして、年長クラスを中心に秋まつりに向けての準備も始まりました。豊かな感性と経験を広げ様々な創作活動に取り組んでいます。今年の秋まつりは、どんなおまつりになるのか今からとても楽しみにしています。さあ、梅雨も明け夏本番！夏を楽しみましょう。

ぞめ下シャツ

毎年恒例の絞り染めTシャツを作ります。

各クラスのお友達に白いTシャツをお家に持ち帰って頂きます。そのTシャツを輪ゴムで絞り、そのままクラスに持ってきて下さい。揃ったクラスから染め始めます。染めたTシャツは、いったんお家に持ち帰りますので、お子さんと一緒にゴムを外して下さい。さあ、どんなすてきなTシャツが出来上がるのか楽しみ・・・世界にたった1つしかないマイTシャツ！です。

*しばらくの間色落ちがしますので、洗濯の際はお気をつけ下さい。

いいこって どんなこ？

ジーン・デモシット文 ロビン・スポート絵 もき かずこ訳

「ねえ、おかあさん、いいこって どんなこ？」うさぎのバニーぼうやがたずねました。の冒頭から始まる絵本があります。バニーぼうやが、いろいろおかあさんに、「いいこ」の条件を質問していくのです。その度にお母さんが答えているのですが、そのお母さんの一つ一つの言葉に、胸を打たれるものがたくさんあります。そして最後にお母さんは、にっこりわらって答えました。「バニーはバニーらしくしていてくれるのがいちばんよ。だっておかあさんは いまのバニーがだいすきなんですもの」と締めくくられているのです。かけがいのないこどもの存在がそこにはありました。優しい眼差しでお母さんから語られ、そして、ぎゅっと抱きしめてもらえたら、何と幸せなことでしょう。生まれてきて良かった。と思うでしょうね。

「いいこにしないと、〇〇につれていけないよ！」という言葉の時々耳にします。その時のお母さんの形相は、あらあらっ！大変！！怖い顔・・・大人の都合で怒っていませんか。こどもが、なぜそうしているのか？と視点を変えて考えてみてください。反省すべきは、大人の方かもしれませんね。